

『プロネットビジネスカレッジ2009』第25回目「仕事を『見える化』する」が開催されました。プロのコンサルタントが本来公開しないノウハウが多数紹介された今回の研修。最後はグループワークで業務フローを作成しました。どのチームも時間がたつにつれて話し合いに熱がこもり、発表会では力作のフローが紹介されました。

講座概要

講座名 : 仕事を「見える化」する
開催日時 : 10月6日(火) 13:30~16:30
開催場所 : プロネットビル 研修室
講師紹介 : 宮本 和樹



ISOコンサルタント
宮本 和樹

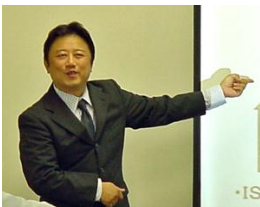
関西学院大学商学部卒業後、
一般企業勤務を経て02年独立。
ISO・プライバシーマークの
認証取得に伴い、多くの企業で
作業標準書(作業マニュアル)
の作成を指導している。

講座内容

業務フロー作成する場合は、下記の点をおさえよう

- 一、最初はさっくりと作り、あとは改善していけば良い。
早く運用することが重要である。
- 二、業務フローに正解はない。
- 三、業務フローをつくることが仕事ではない。
運用することが重要である。
- 四、業務をきちんと実施するための方法の一つとして
業務フローが存在している。

受講生の声



講義中の宮本講師



グループワークと発表のようす

自分の業務に100%当てはまる内容ではなかったのですが、自分の行っている業務に関して見直すいい機会になりました。良い点も悪い点も含めて業務をフロー化することによって、自分以外のスタッフにも教えられそうです。
(サービス業 男性)

何から手を付けて良いか分からなくなる時がたまにあるので、今回学んだことを活かしたい。自分の仕事を客観的に見て、問題、ムダを見つけ解決していこうと思います。ISOと似ている部分があり、良い勉強になりました。
(製造業 男性)

人により様々な認識があり、業務の進め方に個人差が出ていると感じていたところでの研修だったので参考になった。Plan-Do-Check-Actionの見える化についても聞いてみたいと思いました。
(サービス業 男性)

もう少し実例等をあげて説明をしてほしかった。実習で業務フローを作ったことがとても参考になりました。
(建設業 男性)

まったく初めて聞く言葉が多く、理解するまで時間がかかりました。今までは出来上がったフローを目にしており、作成するのは初めてのことで勉強になりました。
(サービス業 男性)

業務フローを書く機会は今までもあったが、どうしても全部の情報を書こうとしていた。今回の研修で、わかりやすいフローを書くポイントがわかったと思う。
(サービス業 男性)

課題をもとにワークフローを作成しましたが、作業そのものより初対面の方々とチームを組んでコミュニケーションを取りながら進めていくところが勉強になりました。
(卸売業 男性)

お問い合わせは

株式会社プロネット 担当:佐藤・東
〒812-0007福岡市博多区東比恵2-7-14
TEL:092-474-7798/FAX:092-474-7071
<http://www.pronetjp.com>

【通信欄】